

## 弘前大学「第14回学生相談を考える会」を開催

平成31年2月13日（水）、学生相談に携わる学内外の教職員を対象にした「第14回学生相談を考える会」を開催しました。同会は多様化・複雑化する学生相談に適切に対応し、学生への支援体制を充実させようと平成20年度から開催しており、今回で14回目となります。県内からの大学等関係者を含め約60人が参加しました。

今回は、本学保健学研究科 田中 真 助教 から、「自殺のサインに気づくには～基本的な心構えと対応～」と題した講演・情報提供がありました。

何気なく発している「自殺のサイン」や「見た目や行動の変化」を見逃さないことや、善悪の判断はせずに受容することが大切であることなどについて、具体的な相談例を含めた講演が行われました。後半部分では、相談シナリオに基づいた参加者によるグループディスカッションも行われ、理解を深めました。

その後の登壇者によるディスカッションでは、周囲の学生のケアなども含めた事例の紹介があり、貴重で有意義な時間となりました。

